

第20期第12回常任理事会議事録

日時 昭和54年9月20日 14.30~18.20
 場所 気象庁観測部会議室
 出席者 岸保, 小平, 浅井, 植村, 内田, 奥田, 関根,
 新田, 松本, 増田, 山下

議 題

1. 全国理事会提出議題

- (1) 昭和55年度財政の見通しについて 別紙資料に基づき予算(案)編成の内容について説明, 今度の予算書(案)は文部省から言われている会計基準に準拠して作成した。昭和55年度の財政は赤字にはならないが、繰越金が少なくなる。
- (2) 100周年記念事業準備委員会の発足について 庶務, 会計, “気象集誌”, “天気”, 講演企画の各担当理事に依頼し, 何人か地方理事にも加わってもらう。また, 一部は理事以外の人(前理事も含む)も入ってもらう。
- (3) 100周年記念事業(案)について ア. 記念論文集の発刊。和文, 欧文(“天気”, “気象集誌”) イ. 日本気象学会史の出版 ウ. 記念式典 エ. 記念講演会 オ. 支部講演会(座談会) 以上について, 今まで討論してきた案を全国理事会に報告し, 意見を聞くことにする。

2. その他

- (1) 気象普及書の刊行について 去る7月19日の常任理事会で提案があったが, 他の著者(一般会員)との関連, 気象学会の名前を使うことの問題等があり, 懸案となっていたので再提案となった。その結果, 気象学会編集とし, 教育と普及委員会の名で発行することになった。
- (2) 建造物の耐風性に関する第6回シンポジウムの運営委員について 気象研究所の花房龍男氏を推薦することに本人の承諾を得た。
- (3) 昭和55年春季大会の会場について 気象庁の増築工事に伴い, 春季大会に講堂が使用できなくなるので, これに代わる会場として竹橋会館か, 東京消防庁の会議室を借用するようにしたい。来年は狭くとも研修教室の使用を考えたい。また, シンポジウムの題目は, リモートセンシングを考えているが当番である東京管区気象台と講演企画委員とで協議して決定したい。
- (4) 昭和55年度文部省科研費配分審査委員候補者の推薦について 山元竜三郎氏および小野晃氏の任期満了につき, 浅井富雄氏および瓜生道也氏を推薦した。
承認事項, 増田文弘ほか14名の新入会員を承認